

イナバフレイ両面タイプ
(一部色の違いはありますが、手順は同じです。)

商品サイズ W 4000 D 1200 mm
備考 使用工具:スパナ、プラスドライバー



1

はじめにフレーム本体をつくります。

2

まず中央梁をエンド脚に取り付けます。エンド脚中央部にあるビス穴の上部の穴に、M6×14ナベビスを2～3山付けます。

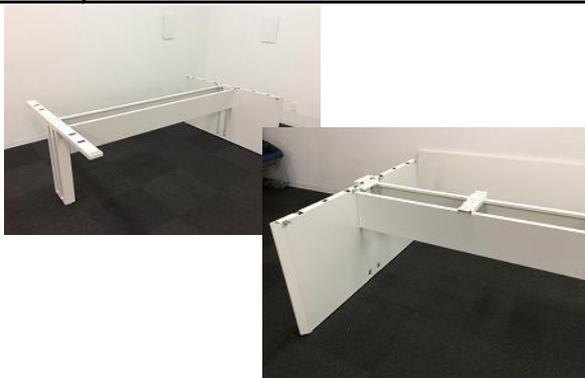


3

中央梁の端上部のダルマ穴を引掛けます。中央梁の端の上部の切り欠き部を、ビスに入れて、下のビス穴が合う位置で、ビス固定します。下も同じビスで固定します。2つの梁を付けて下さい。

4

次に中央梁を中間脚に付けていきます。同じく中間脚中央部にあるビス穴の上部の穴に、M6×14ナベビスを2～3山付け、端上部のカギを引掛けます。同様に下のビス穴を合わせて固定します。

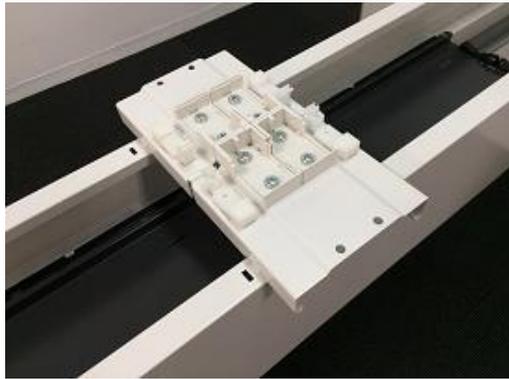


5

もう片方も同じ手順で中央梁を付けて、フレームをつくります。

6

フレームが出来たら、次に配線トレーを梁の間に入れていきます。



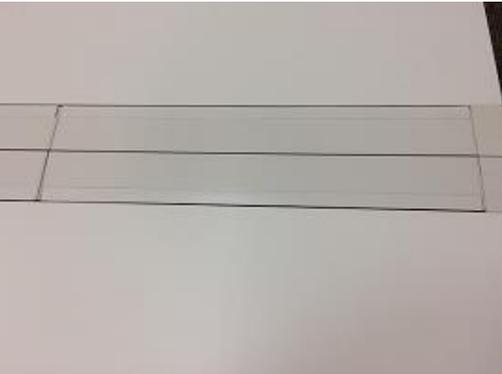
7

次に中央梁の中間部に、中央梁配線カバー受け(大)を付けます。梁の上にある切り欠きに、カバー受けの裏側のツメを入れるようにして付けます。

8

ベースの上に受け部をのせ、カバーを外し、M6×14ナベビスで固定します。

		商品サイズ	
		備考	
			
9	次に中間用配線カバー受け(小)を付けていきます。2個のカバー受けを、画像のように端のツメを、切り欠き部に入れながら付けていきます。	10	○の位置に付けます。梁の上にある切り欠きに、カバー受けの裏側のツメを入れるようにして付けます。
			
11	次に天板をフレームにのせて、ビスで固定していきます。エンド脚と天板のビス穴を合わせて、M6×14 ナベビスで固定します。	12	中間脚も天板のビス穴を合わせて、M6×14 ナベビスで固定します。
			
13	配線カバー受け(小)の横の部分も、天板のビス穴を合わせて、M6×14 ナベビスで固定します。	14	また配線カバー受け(大)の横の部分も、同じように天板のビス穴を合わせて、M6×14 ナベビスで固定します。
			
15	次に天板を連結金具で、横連結します。中間脚の横にある穴に連結金具に付いているボルトを通し、左右を金具で絞めていきます。前後2箇所、固定します。	16	連結金具の穴を、天板のビス穴と合わせて、M6×20 ナベビスで固定します。

イナバフレイ両面タイプ(一部色の違いはありますが、手順		商品サイズ	
		備考	
			
17	次に、エンド脚カバーを付けます。エンド脚の天板固定のステーに、下から被せるようにして付けます。(エンド脚1個に4か所)	18	最後に配線カバーを付けます。配線カバー受けの溝に、配線カバーの下側のツメを入れるようにして付けます。
			
19	付けた状態です。	20	これで完成です。
21		22	
23		24	